

La Harmonio

N-ro 243

Tutlanda Organo de Rondo Harmonia
Eldonejo : Rondo Harmonia

<< 目次 >>

| | | |
|-----------------------------|-------|----|
| ☆ 会費変更のお知らせ | 2 | ペー |
| ☆ 徳島RH同窓会 木谷 奉子 (鳴門) | 3~4 | ペー |
| ☆ 第101回世界エスペラント大会 | 5 | ペー |
| ☆ ニトラ世界大会と旧友を訪ねて 柴山 紀子 (横浜) | 6~13 | ペー |
| ☆ ドリル式エスペラント入門 森川 和徳 (京都) | 14~15 | ペー |
| ☆ エスペラントの動画を観よう | 16~17 | ペー |
| ☆ エスペラントのトピックス | 18~20 | ペー |
| ☆ エスペラント界の行事 | 21~23 | ペー |



半年前の話題ですが、ユネスコが定めた「国際母語の日」(国際母語デー)は2月21日です。この記念日は、言語と文化の多様性、多言語の使用、そしてあらゆる母語の尊重の推進を目的としています。

UEA (世界エスペラント協会) は、2016年2月21日のため「エスペラントは世界の言語や文化の多様性を尊重します。」を明記した各国語版を発行しました。右はその日本語版です。(5ペー参照)

RH会費変更のお知らせ

事務担当 森川和徳

本誌242号（2015年10月発行）でお知らせしましたとおり、2016年より維持会費1,200円を600円に変更します。

1. 背景

2008年～2013年はLa Harmonio誌を年4回発行してきましたが、2014年は2回、2015年は2回、2016年は1回の発行となりました。2017年以降も同様の状態が予想されます。

それに伴い、維持会費を変更します。

2. 変更内容

| 項目 | 2015 年以前 | 2016 年以降 |
|---------------------|---|---------------------------|
| RH維持会費 支払いの意義 | ・ RHを維持していくこと ・ RH組織委員選挙の選挙権 | (変更なし) |
| RH維持会費の 金額(年) | 維持会費(電子版) 1,200円 維持会費(印刷物) 2,400円 家族会費 600円 | 維持会費 600円 家族会費 300円 |
| La Harmonio 発行回数 | 年 4 回 | 年 1 回 または 2 回 |
| La Harmonio 配布先 | ・ 年3回、会費納入者に カラー印刷版を郵送 ・ 年1回、同窓会員(約300人) 全員に白黒印刷版を郵送 | 会費納入者と 同窓会員に 印刷版を郵送 |

3. 先払いされた会費の扱い

個人別に清算します。

例えば、2016年～2017年、それぞれ1200円、計2400円支払い済みの場合、2016年～2019年の4年分の会費として取り扱います。

ご要望があれば、会費を返金します。

徳島RH同窓会

木谷 奉子（鳴門）

2016年4月24日 かつての徳島大学と徳島文理大学のRHメンバーが集まり同窓会を開きました。東は埼玉、東京、西は熊本地震の余震がなおも残る大分から、12人の古き良き仲間が集結しました。

活発に活動していた時の写真を広げ、写真の中の若々しくりりしい姿と、それに比べて落ち着きのある威厳のある今の姿を見比べながら、ほぼ半世紀の時の流れを感じました。昭和48年に岡山RHの助けを借りて開いた中四国エスペラント大会の古い写真の中には、遠くて会えない友、またすでに今は亡き友の姿もあり、懐かしくも有り、さびしくもありの同窓会でした。下の写真は、1973年11月25日に開かれた中国四国大会の写真です。

今、RH機関誌を読んでおられるかたが、この中に写っておられるかも知れません。



この半世紀の間、仕事に育児に忙しく立ち働き、まもなく定年を迎えようとするメンバーが大半ですが、すでに退職し第二の人生を介護に専念せざるを得ない状況になっていたり、孫の世話に忙しいようです。また、活動をともしたメンバーのなかで、松下繁義さん、浜野好勝さんの2名がすでに帰らぬ人になっております。

同窓会では、みんなで懐かしみました。エスペラントの魅力を広めたいと心一つにして開いた市民講習会、大学祭等・・・半世紀たって、叶わぬ夢ですが、再び青春をよみがえらせればと、時間があれば再びエスペラントをしたいと考えているひとばかりです。次の同窓会が楽しみです。



(終)

本誌242号(2015年10月)p.24のとおり、昨年(2015年)8月22日に広島RHの第1回同窓会が開催され、33人が参加されました。今年(2016年)8月20日の第2回同窓会には23人が参加されました。

同窓会の情報がございましたら、編集部(24番)までお知らせください。
(編集部)

第101回世界エスペラント大会

第101回世界エスペラント大会は、2016年7月23日～30日、スロバキアのニトラで開催され、60か国、1,253人が参加しました。

昨年の第100回記念大会についてはRH会員6人から本誌242号（2015年10月発行）に原稿をいただきましたが、今年は柴山紀子さん（1972年兵庫RH入会）一人です。次ページからの記事をお読みください。



大会エンブレム

国際母語の日

(1頁より)

UEA（世界エスペラント協会）は各国のエスペ란ティストの協力を得て、約40の言語でポスターを作製しました。

http://uea.org/vikio/Internacia_Tago_de_la_Gepatra_Lingvo

「国際母語の日」という文章を並べると、エスペラントはフランス語の影響を受けており、論理的な構造を持っているのがよくわかります。

エスペラント Internacia Tago de la Gepatra Lingvo

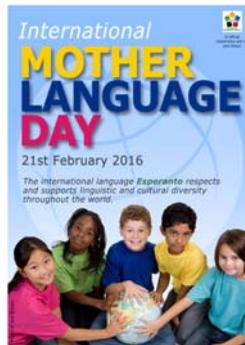
フランス語 Journée Internationale de la Langue Maternelle

日本語版は英語から訳しているのがわかります。

英語 International Mother Language Day

日本語 国際母語の日（国際母語デー）

フランス語から訳すと「母語の国際記念日」となるでしょう。



ニトラ世界大会と旧友を訪ねて

柴山 紀子（横浜）

今年も私たち夫婦（紀子と純一）は日本エスペラント協会（JEI）のカラバーノで、スロバキアのニトラで開かれた第101回世界エスペラント大会（UK）に参加した。総員16人+添乗員。

【ホテルの部屋】

2016年7月22日（金）、成田空港から11時間でウィーン空港に着いた。そこからチャーターバスでニトラのホテルへ。部屋に入ると、まず冷蔵庫のコンセントが入ってない。冷蔵庫の入っているキャビネットをどっこいしょと動かして、コンセントを入れる。でも、冷えない！？

冷蔵庫の電気はついてて、つまみをいろいろ動かしてみるけど、冷えないみたい。結局一週間冷蔵庫なしで暮らした。

床に小さな虫がいた。なんと、窓が開けっ放しになっていた。カーテンで気がつかなかった。翌日には、バスタブの中にコメツキムシみたいな虫がいた。きのう窓は閉めておいたのに、またまた窓が開けられていた。

一日目には気づかなかったが、二日目以降、シャワーを浴びると、バスタブの下からお湯がしみ出してきた。トイレの床はバスタブ側がビチョビチョ。この日以降、入浴後は、使い終わったタオル全部でお湯を吸い取るのが日課になった。

まあ、旧東側のホテルってこんなもんかなあ。でも、部屋の広さは十分だったし、冷房も効いてたし、そこはよかった。ホテルの説明書に、「アメニティ、エアコンは無料です」と書いてあった。アメニティは分かるけど、エアコン無料ってわざわざ書く？

bankedo の行われたホテルは部屋には冷房がなかったようだ。

【ニトラの町と UK 会場】

まず暑い。湿度も結構あって不快な暑さ。日本と変わらない。日射しは日本よりかなり強い。毎日のように雷雨。添乗員の永井さんに、毎日必ず傘を持っていくように言われる。人が少ない。私の見たところでは、交通渋滞などは皆無だった。UK は、ニトラ農業大学構内を借り切って行われており、会場があちこちに点在して、わかりにくかった。開会式

と閉会式は会場とはまったく別の離れたところであったのに、会場には情報がなく困っている人が多かった。確かに、よくよく読めば **Kongresa Libro** には載っていたんだけど… 大学構内の道路には文字がびっしり書かれていた。(写真)



7月25日(月) 堀泰雄さんの「Japanaj artoj」の講座へ行った。堀さん人気はすさまじく、小さな教室は人でぎっしりで階段にまで座っている。堀さんも「30人くらい来てくれたらと思ってたけどこれはすごい。」と内容変更も。箸の使い方、紙鉄砲の作り方では、まわりの外国人が我々にもやり方を聞いてくる。(写真)



その日の **bankedo** で、たまたま同じテーブルに、堀講座で純一の隣りに座っていたリトアニアの女性が座っていた。純一に箸の使い方を教わったとかで、仲よくなった。その **bankedo** だが、食事内容はいまいちだった。Dua Bulteno で見てみると、前菜に **anasa pastêo** と称するもの。これはレバーペーストだった。見かけからは何か分からなくて、一口食べてオエー。私ら2人ともレバー苦手。パンだけ食べた。次からはまたベジタリアン登録かな。主菜は鶏肉とご飯とポテト(写真)。これも別に珍しい



ものじゃなく、どこでも出るようなもの。デザートも普通のチョコレートケーキ。これで55ユーロとは高すぎる。帰り際、外国の女性が「Terura mangájo」とだれかに叫んでいたのでおかしかった。

7月26日(火)午後 Belartaj Konkursoj でいろんな国から、エス訳された詩を数人が朗読した。純一も自分でエス訳した萩原朔太郎の詩を2編朗読した(写真)。

また、ある1つの教室では、ほぼ毎日切れ目なく映画を上映していた。私たちが最初に観たのは、菊池寛の「父帰る (Patro revenas)」。俳優たちはブラジル人で、エスペラントで演じていた。あとは、同性愛をテーマにしたエスペラント字幕付映画を観た。これはアメリカを舞台にしたイタリア映画。この映画館(?)は薄暗い廊下をしばらく行った途中にあり、ここがそうですよと最初に声をかけられなかったら、気がつかなかった。そのせいか、客は少なく、一時は私たちふたりだけということもあった。この部屋は、冷房が効いていて快適だった。

会場に「sushi」という看板があったので、行ってみると簡単な巻き寿司を5ユーロで売っていた。他の食べ物と比較すると高めだが、わさびたっぷりでした。おいしかった。割り箸と醤油が付いていた。冷たかったのは、冷蔵庫から出したところなのだろう。炎天下で売ってるので心配だったけど…

7月29日(金)全ての番組が終わった午後6時、Komuna fotado。みな玄関前に集合した。しかし、カメラマンがいない。どこから撮るんだ? と見渡すがそれらしき姿はない。そのうち、ドローンが2台飛んできて、我々を写していたらしい。というのは、このときの写真、映像をまだ見えていないから。どこに発表されたんだろう? この Komuna fotado の



あと、皆で町中に繰り出してmanifestacioを行った。私たちは、暑いのでホテルに帰って、上からこのパレードを見ていた。大きな太鼓の音と緑星旗に導かれて、行列はやってきた（写真）。これでだいぶエスペラントの宣伝ができたかな。



【二人でコシツェへ】

7月30日（土）閉会式が終わって、カラバーノの多数はウィーンへ向かった。我々は、紀子の40年以上前からの文通友だちに会うため、タクシーでブラチスラバへ向かった。ここから鉄道でスロバキアの東端にある町コシツェへ向かう。6時間の道のり。前日、ホテルで荷物をまとめていたとき、私はプチギックリ腰になってしまっていて、駅でスーツケースを持って階段を上るのはとても無理だった。階段下で純一を待っていると、親切な若者が荷物を持って上がってくれた。ヨーロッパでは、こういう親切は当たり前にしてくれるからうれしい。

列車の旅と聞くと、去年のフランスでのことが頭をよぎる。私たちの席に他の人が居座ってたらどうしよう？ 今回は2人だけだから心細い。でも今回は大丈夫。座席番号のところに、予約済みの紙がはさんである（写真）。客もまばらで、すきなとこに座れそう。途中から純一は2席占領して寝転んでいた。夕食は食堂車でピザとスープを頼んだ。スープはインスタントと書いてあったが、おいしかった。6時間は長いが、快適な列車の旅だった。（写真）



予定より20分くらい遅れて夜中の10時半頃コシツェに到着。駅では文通相手の **Jana** (67歳) が友人の **Beata** の車で迎えに来てくれていた。**Jana** の家の前で **Beata** とはお別れ。私たちは34年前、まだチェコスロバキアだった時代に、いちど **Jana** の家に泊めてもらった事がある。それ以来だった。古い家なのに、壁を塗り直したりして、とてもきれいだった。部屋は2つで、1つは **Jana** の寝室。もう一つは居間。そしてキッチン。私たちは、寝室で **Jana** のベッドを使わせてもらった。**Jana** は居間のソファで寝たらしい。部屋の中はとてもシンプル。居間には、大きな家具2つとソファ、テーブル。まるでモデルルームみたいに、余分なものは何もない。我が家のカオスとは大違いだなと感心した。この家具類は母親などから受け継いだもので、玄関にあったチェストは「娘の **Alexandra** が気に入ってるの」と言っていたから、彼女がもらい受けるんだろうな。

庭は真ん中が芝生になっていて、まわりにきれいな花や、ミニトマトが植わっていた。前回来たときは、**Jana** のお母さんが真ん中でニンジン栽培していて、摘み取った小さなニンジンの泥をしごいて、そのまま8歳の **Alexandra** におやつとして渡していた。**Alexandra** がおいしそうにそれを食べていたのを思い出す。その **Alexandra** は、ドイツ人と結婚して、ドイツで暮らしている（いまは別居してるらしいけど）。

今回は地下室も見せてもらった。地下室には、洗濯機と農耕道具などが置いてあった。そして、前回も見せてもらった屋根裏部屋。ここには洗濯物干しがあり、物置になっている。大きな旅行鞆が転がっていた。

Jana は一匹の猫を飼っている

(写真)。ティグリク (**tigreto** という意味) という名で、スロバキア・フランス間の大旅行を何回もしているそうだ。というのも、**Jana** は自宅とフランスの老人の家を行ったり来たりしている。そのとき、猫も連れて行くのだそうだ。あちらでは、ケースに入れば、ちいさい動物だと飛行機の足もとに置いておけるらしい。日本だと貨物室行きなのに。



【Jana と】

翌日（7月31日）、Jana の元夫 Tibor（彼もエスペランティスト）が来るはずだったが、来ないので Jana が電話をかけた。低血圧で、起きられなくて、朝食も食べてないらしい。Jana が至急タクシーを手配して、Tibor をうちへ呼んだ。Tibor は83歳。離婚してるのに、Jana はかいがいしく Tibor の世話をやいて仲むつまじい夫婦のように見える（写真）。昼食には Jana の作った野菜スープと、初めて見るけど味はハンバーグのようなものをいただいた（写真）。どちらもおいしかった。



今から町を案内してくれるという。純一が「傘はある？」と聞くと「そんなのいらぬわよ」とあきれ顔で言うので、持って行かないことにした。確かに晴れてるけど、ニトラではいつも傘がいった。町中の移動はトラムだ（写真）。



空いていていつ乗っても座れる。**Jana** はスロバキア語とフランス語の教師だったので、町中では、しょっちゅう **Jana** の知りあい、教え子などに出会う。そのたびに **Jana** は立ち話をして、私たちのことを説明している。これだけでもエスペラントのいい宣伝になってるなどと思った。美術館でも職員に私たちのことを言っている。一人の女性職員が、簡単なエスペラントで挨拶してきた。彼女のお母さんがエスペランティストだったそうだ。

そのうち、雲行きが怪しくなってきた。「私が傘いらないと言ったのに、降ったら大変だわ」と **Jana** も心配そう。ポツリポツリがザーザーになってきて、カフェで雨宿りをすることにした。昔の家をそのままカフェにしたもので、中には古い家具やミシンが置いてあった。緑茶を注文したが、味はアップルティーだった。

Jana は40年間の文通で、私が送った物はすべて置いてあるようだ。カセットテープを持って来て、「これ覚えてる？」と聞く。入っていた紙には、その頃私が好きだった曲名がずらり、タイプで打ってある。私がいرونなどところから、集めた好きな曲集だった。冷や汗ものだった。屋根裏部屋には、34年前 **Alexandra** に持って来たモンチッチまで保管してあった。

次の日（8月1日）我々は、昼過ぎにはコシツェ空港からウィーンへ飛び立たねばならない。空港へ車で送ってくれるはずだった **Beata** が体の調子が悪いらしいので、**Jana** は隣人に頼んでくれた。この辺では隣人との関係も濃厚だ。庭に出て、垣根越しに大きな声で話したりしている。

今日の昼食は、近くのレストランに予約してくれた。魚料理がいいという私たちへ、「あなたたちへの特別食よ」とマスの料理を頼んでくれた。そういえば、34年前にも **Jana** とレストランでマスの塩焼きを食べたことがある。その時は、**Alexandra** ののどに骨が刺さって、一騒動だった。今回は、魚の形をしたガラス製容器にマスが乗っている（写真）。サラダとご飯ボールが3つ。このご飯ボール、スロバキアではポピュラーみたいで、どこでも見かけた。**Jana** は日本の米より長い米が好きだそうだ。日本では魚は頭が左に来るよう盛ってくるけど、ここではどっち向きでもいいのかな。



1時、隣人の家の前で待っていると、一人の女性が出てきた。彼女が、私たちを空港まで送ってくれる。ながいことコシツェ空港には行ってないようで、途中何回も道を間違える。Jana の言うには「標識が悪い」そうだ。Jana が降りてだれかに道を聞いてきた。Uターンして、やっと正しい道に乗れた。ヒヤヒヤしたけど、空港には予定の2時ぴったりに着いた。

ここで、Jana とお別れ。ウィーンで JEI カラバーノの B コースの人たちと合流した。

【その他】

ニトラの町の至る所（店の前、スーパーの中など）にエスペラント大会の大きなポスターが貼ってあった。エスペラント記念切手が出ていた。エスペラントラベルのミネラルウォーターが作られていた。首から名札をぶら下げた人がぞろぞろ歩いたことなどから、ニトラ市民にはかなりのエスペラントの宣伝になったと思われる。

去年閉会式で求婚した LKK 委員長の Peter Balazh はまだ結婚していなかったことが今年の閉会式で明らかになった。

（昨年のは、本誌242号 p.14をご参照ください。）



Esperanto ラベルの
ミネラルウォーター



(終)

エスペラント初級学習・再学習のための

ドリル式エスペラント入門

森川和徳（京都）

エスペラントのテキストは多数ありますが、初めてエスペラントを学ぶ方や、エスペラントを再び学習される方にお勧めします。

ドリル式エスペラント入門は、どなたでもインターネットからダウンロードできます。

インターネットに接続できない方は、編集部（24 頁）までお問い合わせください。実費でテキストをお送りします。

講習会のテキストに悩む

2011 年から毎年、京都エスペラント会でエスペラント初級講座の講師を担当しています。

テキストは *La Unua Kursolibro* を使用していました。このテキストは A5 判、96 頁。全 43 課。会話を中心とし、テキスト本文を左ページに、文法の解説や練習問題を右ページに配したものです。大変内容が豊富で、エスペラントを真剣に学ぼうという講習生には最適です。しかし 10 回以下の講習会では最初の部分しか修了できず、講習生はエスペラントの全体像をつかめずに終わっていました。また、内容説明のための副教材を作成しましたので、これが負担でした。

代わりのテキストとして「20 のポイントで学ぶ国際語・エスペラント入門」を候補にあげました。このテキストは B5 判、32 頁。文法を中心にエスペラントの構造を手短かに解説したものです。このテキストを使用されている講習会もありますが、文例が少なすぎるという欠点があります。

2013 年からドリル式エスペラント入門が公



開されましたので、その年の講習会から使用しました。

ドリル式の特徴

ドリル式エスペラント入門は、日本エスペラント協会・新教材企画委員会が作成しました。用途は、講習会を欠席する講習生のための自習用です。委員会には公文式教材に詳しい方が参加し、公文式と同じように、穴埋め式の練習問題が入りました。その1（全44課）とその2（全45課）の2つに分かれており、合計49課あります。理解が早い講習生であれば、2時間×6回の講習で終了します。講習会を欠席した講習生がいても、講習生の中の学習進度が異なっても対応できます。

下図のとおり、左側に文法の説明があり、右側に穴埋め式の練習問題があります。左側でエスペラント文法を学び、右側で自分で書いていきます。

Leciono A14 人物代名詞単数

Mi estas japano. 私は、日本人です。

Maŝato: Mi estas japano. Kaj vi?
Tibor: Mi estas hungaro.
まさと：私は、日本人です。あなたは？
タイボーラ：私は、ハンガリー人です。

★ 人物代名詞の主格「～は」(主格) を覚えましょう。
* 文の主格になる語の形を主格と書きます。

| | | | |
|-----|----|---|------|
| 一人称 | mi | 我 | わたしは |
| 二人称 | vi | 貴 | あなたは |
| 三人称 | li | 他 | 彼は |
| 三人称 | ŝi | 她 | 彼女は |
| 三人称 | ĝi | 物 | それは |

三人称は、すでに
話題に上った名詞の
代わりにつかいま
す。

| | | |
|----|-------|---------|
| Mi | estas | japano |
| Vi | estas | hungaro |
| Li | estas | tablo |
| Ŝi | estas | tablo |
| Ĝi | estas | tablo |

japano

hungaro
tablo (テーブル)

「～ですは、
人物に關わ
らず、estas
です。」

1. 8 課
練習問題 () にはまる単語を書いてください。

- ① 私は、日本人です。 () estas japano.
- ② あなたは、中国人です。 () estas ĉino.
- ③ 彼は、韓国人です。 () estas koreo.
- ④ 彼女は、フランス人です。
() () franco.
- ⑤ あなたは、アメリカ人です。
() () usonano.
- ⑥ 私は、歯医者 (dentisto) です。
() () dentisto.
- ⑦ あなたは、芸術家です。
() () artisto.
- ⑧ Tio estas seĝo. それは椅子です。
それは新しい椅子です。() estas nova seĝo.
- ⑨ Tio estas tablo. それはテーブルです。
それは大きなテーブルです。() () granda tablo.

③、⑥で、これ・それ・あれ・そのことと指し示す"tio"とすでに
話題に上った名詞のむむりの"ĝi"とを繋いで書きましょう。

japano 日本人 hungaro ハンガリー人 ĉino 中国人
koreo 韓国人 franco フランス人 (女性)
usonano アメリカ人 dentisto 歯科医 artisto 芸術家
seĝo 椅子 tablo テーブル franco フランス人

-14-

インターネットで公開されており、誰でも無料で PDF ファイルをダウンロードできます。音声データも公開されました。

<http://www.jei.or.jp/hp/nvk/>

2016年4月にはウェブ版のドリル式エスペラント入門が公開されました。パソコンやスマートフォンで学習できます。広高正昭さん(1971年福岡RH入会)が作成されました。右図はスマートフォンの場合の画面です。

<http://kurso.amikoj.net/> (終)

ドリル式エスペラント...

目次 (その1)

★はじめにお読みください

| | |
|-----|-------|
| 課 | 文法事項 |
| A01 | 文字と発音 |
| A02 | 子音 1 |
| A03 | 子音 2 |
| A04 | 子音 3 |
| A05 | 子音 4 |
| A06 | あいさつ |

エスペラントの動画を観よう

インターネットの YouTube などの動画サイトが盛んですが、エスペラントの動画 (filmetoj) も多数登録されています。パソコンやスマートフォンで、是非ご覧ください。動画のいくつかを紹介します。タイトルをインターネット検索すれば、すぐに探すことができます。

英語じゃなくて、エスペラント語

<https://www.youtube.com/watch?v=BOKth5arbKA>

(2016年8月公開、6分18秒)

日本人向けのエスペラント紹介。作者のアレクサンドラさんは、綿貫健一郎さん (1983年東京RH入会) の奥さん (ポーランド人) です。



Esperanto: Like a Native (エスペラント：母語話者として)

<https://www.youtube.com/watch?v=UzDS2WyemBI>

(2015年2月公開、6分5秒)

エスペラントのネイティブスピーカー6人へのインタビュー。2015年の国際母語の日に合わせて作成されました。日本語字幕付きです。

出演者の一人 Leo Sakaguchi さんは、坂口節さん (1971年熊本RH入会) の息子さんです。

京都のエスペラント初級講座の講習生に観てもらったところ、エスペラントの音声を初めて聞いて、エスペラントのイメージがよくなりましたと好評でした。



Kanto de ABC

<https://www.youtube.com/watch?v=mYnYcW4i7eE>

(2012年9月公開、1分50秒)

西川 悟さん (1988年広島RH入会、2013年逝去) が作成されました。人工ボーカルの初音(はつね)ミクが歌います。



Prononcekzerco kun Mirejo / dua versio

<https://www.youtube.com/watch?v=WXDoQkvIef8>

(2012年9月公開、10分11秒)

Mireille Grosjean さん(エスペラント名 Mirejo スイス) と高橋佑宜さん(大坂)のエスペラントの発音教室。エスペラントの発音はやさしいですが、日本語にない **v** や **f** の音の練習もあります。発音の勉強になります。

発音される文章をテキストにしたものがあります。ご要望の方は編集部(24 鈴)まで。



世界に響け 平和の願い (エスペラントで歌う小学生)

<https://www.youtube.com/watch?v=Jatn4zzzLRY>

(2015年11月、8分17秒)

JEI(日本エスペラント協会)の2015年エスペラント紹介動画コンクールの奨励賞受賞作。

牧野三男さん(横浜)制作。

小学生がエスペラントの歌を合唱します。



La 64-a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo/

第64回関西エスペラント大会

<https://www.youtube.com/watch?v=nVhkttDIBZA>

(2016年6月、3分20秒)

JEJ(日本青年エスペラント連絡会)のメンバーが制作。ニュース番組のように、うまく編集されています。



エスペラントの話題

★ 国際エスペラント大相撲

エスペラントの読書推進運動が「相撲」(sumoo)の名称で行われています。発案者は堀泰雄さん(群馬)で、海外の協力者を得て、活動されています。

大相撲夏場所の開催に合わせて、毎日読むエスペラントの本のページ数を決めて、それが読めたら○、読めなかったら●と、自分との約束を守りながら、エスペラントの読書を励もうという企画です。

2016年5月場所には、26か国から276人が参加し、約16,000ページが読まれました。

<http://www.esperanto-sumoo.strefa.pl/>



勉強不足を感じ、今年5月場所と7月場所に参加しました。こういうキャンペーンに参加しないと、エスペラントの本を真面目に読めないと感じました。(編集子)

★ インターネット学習サイト **duolingo**

duolingoは2012年に創業され、無料の言語教育を提供しています。英語の話者向けのエスペラント学習サイトは2014年11月に開始され、2016年8月時点で48万5000人が受講しました。今後の動向が期待されます。

★ エスペラントでの時事ニュース

2012年より沖田和海さん(横浜)が、ご自身が選んだニュースをエスペラントで書き、ウェブページに公開されています。エスペラントと日本語が並んでいますので、勉強にも役立ちます。

<http://okita-k.world.cocan.jp/backnumber.htm>

8月のテーマは「ミサイルがEEZに落下」(Misilo falis en la maron ĉirkaŭ Japanio)、「イチロー米3000安打」(Ichiro atingis la tri-milan

sekurbaton en Usono) 「銭湯危機、フランス女性が一肌脱ぐ」(Helpe de francino 'Sentō' revigliĝas?), 「オセロの生みの親、死去」(Elpensinto de 'Othello' forpasis)

次のウェブページで、音声版も公開されています。とても聴きやすい女性の声です。是非お聴きください。

<http://okita.wakatono.jp/novajxo.htm>

★ エロシェンコ生誕 125 周年の記念本

ヴァスィリー・エロシェンコ (1890年1月12日～1952年12月23日) は4歳で失明し、モスクワ盲学校に学び、その後エスペラントを学びました。1914年に、日本の按摩術を勉強するため、当時の東京盲学校に留学。級友にエスペラントを教え、当時の知識人、文化人と幅広く交流しました。また日本語で童話を多数創作しました。

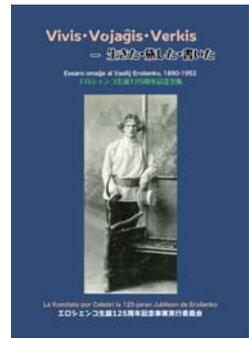
2015年はエロシェンコ生誕125周年にあたり、「エロシェンコ生誕125周年記念事業実行委員会」が活動し、講演会の開催、記念本の発行を行いました。

記念本として「Vivis・Vojaĝis・Verkis 生きた・旅した・書いた」(B5判、100頁、800円+税)が2015年10月に発行されました。(右図)

また、第102回日本エスペラント大会(2015年10月10日～12日、仙台市)の公開講演「魯迅とエロシェンコ」が行われました。講演者は、東京大学教授 藤井省三さんです。

やましたとしひろさん(1970年鹿児島RH入会)により、音声とスライドを組み合わせたビデオが公開されました。(1時間33分)

<https://youtu.be/jQ1ANlwKYDg>



★ JEI ウェブサイトの刷新

JEI(日本エスペラント協会)のウェブサイトが今年3月に刷新されました。従来はHTML言語で一から作成されていましたが、新しいウェブサイトでは、WordPress というソフトで作成。複数の担当者が携われ



るようにし、誰が書き込んでもウェブページが同じになるようにしました。ウェブサイトの構築には、広高正昭さん(1971年福岡RH入会)の助言を受け、森川和徳(1974年熊本RH入会)が担当しました。

<http://www.jei.or.jp/>

★ 京都の地域 FM 放送でのエスペラントの番組

京都エスペラント会は、京都地域FM局「NPO京都コミュニティ放送 京都三条ラジオカフェ FM79.7」にて有料放送番組を2016年3月～11月に行っています。毎月第2と第4水曜日の13:04～13:10(6分間)です。海外からのエスペランティストへのインタビュー、歌、狂言、ボーイスカウトなど、豊富な話題です。

放送後3か月は、インターネット放送を聴くことができますので、お聴きください。 <http://radiocafe.jp/201603001/>

FM 79.7 京都三条 ラジオカフェ NPO京都コミュニティ放送 RADIO ART GALLERY

ホーム Home | 番組表 Schedule | 放送利用料・番組制作 Production | 京都三条ラジオカフェについて About | お問い合わせ Contact

地域 まちづくり | 環境 防災 | 健康 福祉・医療 | 報道 ジャーナリズム | 世界 | 京都 観光 | 文化 伝統 | 学生 | 音楽 | トーク | その他

ホーム > エスペラントって何?

エスペラントって何?

番組キャッチコピー 世界の誰にとっても平等なことばエスペラント

放送期間 2016年03月09日～

★ 長崎の平和宣言のエスペラント訳

広高正昭さん(1971年福岡RH入会)は、毎年8月9日の長崎平和宣言(Pacdeklaro de Nagasaki)のエスペラント訳を公開されています。2016年のエスペラント訳は、長崎市のウェブページにリンクがはられました。

<http://nagasakipeace.jp/japanese/peace/appeal/pdf.html>

(ウェブページの下の方に「エスペラント語」があります)

次のウェブページにリンクされています。

http://www.vastalto.com/arkivo/Pacdeklaro2016_Nagasaki.html

エスペラント界の行事

全国各地のエスペラントの講習会や展示会等の最新情報がインターネットで公開されています。お近くにエスペラントのイベントがあれば、ご確認ください。詳細を知りたい方は、編集部までご連絡ください。

エスペラント最新イベント

検索

<http://www.jei.or.jp/saisin-gyouzi/>

★ グローバルフェスタでの展示

期日：10月1日(土)・2日(日)

会場：お台場センタープロムナード
(東京都)

ウェブ <http://gfjapan2016.jp/>

グローバルフェスタ Japan は、日本最大級の国際交流イベントです。日本エスペラント協会が2010年から毎年参加し、若い人を中心に準備されています。

今年のグローバルフェスタ Japan 2016では、展示以外に2日(日) 14:15～15:15にエスペラントの活動報告が予定されています。



2015年10月の展示風景

★ 第48回韓国エスペラント大会

La 48-a Korea Kongreso de Esperanto

期日：10月1日(土)～3日(月)

会場：韓国外国語大学校

★ 第103回日本エスペラント大会

La 103-a Japana Esperanto-Kongreso

期日：10月8日(土)～10日(月/祝日)

会場：ヴォーリズ学園

(旧・近江兄弟社学園、滋賀県近江八幡市)



大会エンブレム

主催：日本エスペラント協会、近江エスペラント会
テーマ：Lago Biŭa, Homo, Harmonio 琵琶湖，人，調和
参加費：一般7,000円（8月1日以降）不在参加3,000円
（参加費には宿泊・食事などの費用は含まれません）

ウェブ <http://www.jei.or.jp/evento/2016/jek/>

問合せ・参加申込み先

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町 12-3 日本エスペラント協会

TEL 03-3203-4581 FAX 03-3203-4582

電子メール jek2016@jei.or.jp

郵便振替口座 00100-4-400372 名義「日本エスペラント大会」

一般市民向けの無料公開番組

10月8日(土)

- ・エスペラント入門講座 14:30～16:00

10月9日(日)

- ・鼎談(ていだん)「琵琶湖から世界へ」 13:30～15:00

講師は、滋賀県立大学の井手慎司教授、高橋卓也教授、特定非営利法人「碧いびわ湖」代表理事 村上 悟さん。本大会のテーマ「琵琶湖、人、調和」を深め広げる企画で、環境の専門家3人に、琵琶湖の環境と水資源問題を中心に、世界との関わりを含めて話をさせていただきます。



高橋さんは、1983年に京都RHに入会され、エスペラントを学習されました。

- ・野田淳子さんと琵琶湖よし笛ジョイントコンサート 15:10～16:10
- ・エスペラント講演（通訳付き）& 日本語講演 16:20～17:50

10月10日(月・祝日)

- ・講演「日本をこよなく愛した異国人 ～ガントレットとヴォーリズの場合～」 9:15～10:45、

RH会員の笹沼一弘さん(1983年京都RH入会)と森川和徳(1974年熊本RH入会)が京都エスペラント会より日本大会現地実行委員会に参加しています。笹沼さんは記念出版物と公開番組などを担当。森川はウェブページなどを担当しています。

RH会員の皆様のご参加をお願いします。

★ 第80回北海道エスペラント大会

La 80-a Hokkajda Kongreso de Esperanto

期日：10月22日(土)～23日(日)

会場：北海道立道民活動センターかでの 2・7

★ 第57回東北エスペラント大会

La 57a Tôhoku-Kongreso de Esperanto

期日：10月29日(土)～30日(日)

会場：仙台市 秋保温泉 ばんじ家

★ 第8回アジア大会 & 第5回 ILEI 東アジアセミナー

La 8-a Azia Kongreso de Esperanto
& La 5-a ILEI-Seminario en Orienta Azio
(ILEI：国際エスペランティスト教育者連盟)

期日：11月3日(木)～6日(日)

会場：中国福建省泉州市



★ 第17回中国四国エスペラント大会

La 17a Esperanto-Kongreso de Tyûgoku kaj Sikoku

期日：11月5日(土)～6日(日)

会場：エスポワール愛媛文教会館（愛媛県松山市）

★ 第35回東アジア青年合宿

La 35a Komuna Seminario

期日：12月2日(金)～5日(月)

会場：新大阪ユースホステルを中心とした大阪・京都

ウェブ <http://www.i-m.mx/seshimomasaya/la35aKomunaSeminario/>

★ 第102回世界エスペラント大会

La 102-a Universala Kongreso de Esperanto

期日：2017年7月22日(土)～29日(土)

会場：ソウル（大韓民国）

非公式ウェブサイト <https://2017uk.wordpress.com/>

<< 編集後記 >>

私事で恐縮ですが、昨年12月で長年勤務した会社を定年退職しました。公的年金がまだ支給されませんので、再雇用制度で同じ会社で働いています。RHの事務をやるうちは頑張ろうと思いますが、エスペラント関係の他の仕事もあり、体調も満足いくものではありません。そのため、本号2頁のとおり、本誌La Harmonioの発行は年1回または2回が可能な範囲と思います。

今後とも、原稿や情報の提供などで、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。
(森川和徳)



★ 次号発行日

2017年8月を予定しています。2017年7月までに原稿を編集部（下記）宛てお送りください。

★ 本誌 PDF ファイルの保管場所

PDFファイルをダウンロードできます。

http://esperanto.jp/arkivo_harmonio.html

La Harmonio 243 号 2016 年 9 月 25 日発行
編集発行 Rondo Harmonia (国際語教育協議会)

* 組織委員会書記局・La Harmonio 編集部・財務担当

〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町大山崎尻江 13-8 森川和徳

FAX 075-955-1627 電子メール kz_morikawa@yahoo.co.jp

* ウェブサイト <http://esperanto.jp>

* RH会費（会計年度 1月1日から12月31日まで）

◇ RH会員お一人の場合

維持会費 年 600 円

◇ ご夫婦とも RH会員の場合

維持会費+家族会費 年 900 円（600 円+300 円）

* 会費払込先

郵便振替口座 01050-3-11902 加入者名「国際語教育協議会」

楽天銀行 マーチ支店 普通預金 3302340 「森川和徳」